

平成30年度

障がい者が 暮らしやすい 地域づくり研修会



参加
無料

定員 150名

参加対象者

- 福祉事業所・社会福祉協議会の役職員
- 地域づくりに関心のある方

【交通機関・駐車場】

- 会場の駐車場は無料です
- 土曜日は会場へのバスの便がありません。下記のとおり松江駅より連絡バスを運行しますのでご利用ください。(車椅子可)
- [迎え] JR松江駅南口9:00発→しんじ湖松江温泉駅9:10→会場9:30
- [送り] テクノアークしまね16:15発→しんじ湖松江温泉駅→松江駅南口
- ※バスご利用の場合は申込書に○印を付けて下さい。
- ※バスは時間になったら発車します。個別に乗車確認はしませんので、ご了承ください。
- ※当日、駅に看板を持った者を配置します。その場所に集合してください。

福祉の事業所は地域や社会との関わりを持ち、利用者の暮らしを一緒に考えていく必要があるのではないのでしょうか。一人ひとりの想いを大事にし、そこから始まる福祉実践に取り組んでいく必要があると思います。

「福祉」と「まちづくり」をリンクさせて様々な事業を展開されている社会福祉法人むそう戸枝理事長より、地域展開へのメッセージを伺い、また障がいのある方達と一緒に地域活動を展開している福祉事業所から、日頃の実践や地域づくりの取り組みを聞きます。この研修会に参加される皆様が、地域での活動に生かして頂くことを目的として「障がい者が暮らしやすい地域づくり研修会」を開催します。

プログラム

9:30 ~ 受付

10:00 ~ 開会・オリエンテーション

10:20 ~ **講演**

『障がい者のノーマライゼーションとまちづくり』

戸枝 陽基 氏 (社会福祉法人むそう 理事長)



大学卒業後、障害者施設で7年間勤務。退職後、1999年「生活支援サービスふわり」運営開始。2003年「社会福祉法人むそう」設立。現在は、福祉事業のコンサルタントや研修を担う「NPO 法人ふわり」、障害福祉・児童発達支援事業を実施する「社会福祉法人むそう」の理事長を務める。福祉業界を地域ビジネスと捉え、事業展開は愛知に始まり現在は東京・宮城と拡げている。また日本福祉大学客員教授を務める。

12:30 ~ 休憩 (60分間)

13:30 ~ **実践報告** **テーマ - つなげる輪 つながる輪 -**

報告①『Sさん奮闘記

～想いを知りたい 知らせたい～

山口 江理子 氏・島根 敦子 氏
(さくらの家げんき工房)

報告②『あったかスクラムの活動を通して』

柿木 修 氏・柿木 みどり 氏
(あったかスクラム古志原「あゆみ」)

報告③『グループホームから地域へ

～大人になることを見守る～

峯谷 由紀子 氏
(株式会社江友「白濁ハウス」サービス管理責任者)

【助言者】島根総合福祉専門学校校長 堅田 知佐 氏

16:00 ~ 閉会

日時: **11/10** (土)

10:00-16:00

会場: **テクノアークしまね**
松江市北陵町1番地

主催 松江市社会福祉協議会 NPO法人福祉ネットだんだんネ

※昼食について 会場周辺には食事するところがありません。
当日、朝のところで(10時締切)弁当券を販売いたしますので、ご利用の方はお申込みください。弁当(お茶付き)600円

参加
申込

	参加者氏名	ご住所または所属名	ご連絡先	送迎バス希望
1				
2				
3				

※上記の必要事項をご記入の上、下記へFAX、郵送、E-mailにてお申込みください。

申し込み先

郵送先: 〒690-0852 島根県松江市千鳥町70 松江市社会福祉協議会「サポートステーション絆」宛
FAX/0852-21-4001 E-mail: s-kizuna@web-sanin.co.jp

問い合わせは
こちらまで

TEL/0852-33-2661 (社会福祉法人さくらの家 担当: 浪花・三代)
※こちらは申込み先ではありませんのでご注意ください。

申込期限

10/26
(金) 必着